## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 59-036860

(43) Date of publication of application: 29.02.1984

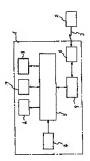
(51) Int. Cl. G06F 15/00

(21) Application number: 57-146781 (71) Applicant: NITSUKO LTD (22) Date of filing: 26.08.1982 (72) Inventor: IWAMA TERUHIKO

## (54) METHOD FOR DISCRIMINATING RELUCTANT DATA INPUT

## (57) Abstract:

PURPOSE: To prevent the input of reluctant transaction due to exaction and to prevent the unjust use of a card by dividing the secret number of the card into main and sub numbers, and when the subnumber is inconsistent in spite of the coincidence of the main number, making a computer execute false data processing. CONSTITUTION: When a sub-secret number registered as a number consisting of plural digits is inputted from an input part 4 and then a main secret number consisting of plural digits is inputted, only the sub-number is displayed 6 through a microprocessor 5 and the main number is displayed so as to be prevented from others' steal glance. Once stored 7, both secret numbers and data related to transaction are sent to a host computer HC2 in accordance with the indication of the microprocessor 5 and then only



the sub-number is returned from the HC2 and displayed on a position following said display. When both the main and sub numbers coincide with eath other, the input transaction is processed. At the inconsistency of the sub-number the HC2 executes false data processing. When input is exacted from other persons, danger and unjust use of the card can be prevented by inputting a false sub-number.

母 日本国特許庁 (JP) 母 公 開 特 許 公 報 (A) ①特許出職公開

⊕int. Cl.3 G 06 F 15/00

2044

識別記号 102 庁内整理番号 6549—513 昭59—36860

登公開 昭和59年(1984)2月29日発明の数 1

審査請求 未請求

(全3頁)

分不本意なデータ入力の識別方式

顧 昭57—146781

②出 順 昭57(1982)8月26日 公登 明 者 岩閣螺礁 川崎市高津区北見方260番地日 本通信工業株式会社內

①出 願 人 日本通信工業株式会社 川崎市高津区北見方260番地

カナる所在者丹中中をチェックすればよかった。 しかしながら将来この彼の方式を使用した数値が問品化 1 発明の名称 きれ個人所有となり、公共機のない被蔑奪で使用が発現 不本意をデータ入力の級期方式 した場合、強人の告诉な様によりよ規行からの銀行への 2 特許課家の範囲 **株臍時の折作がなされる犯罪に対しては本人が危険にき** られるため、余橋なく郷証養考な入力するので使用者の 新鮮素者のチェッルがけずは動物数よの効果がかいから 軽蔑数号とからなり、計算機システムは駆合 がある。 英環により該風台祭母が一数した場合のみ正説の 本発明はこの欠点を無くため座台着号として個人難別 **データ処理を行い、闘略説者号が不一款の場合は** の主府証券号の他に質によ人の意志に参づく入力データ 森似のデータ処理を行わしめることを特徴とする で、圧常を入力ダータか要追強悪による入力データかも 不水理なデータ入力の政別方式。 **説別するための創稿能略号を設けて、放期時高番号の主** 3. 我明の詳細を説明 否に抱ちず背集優システムは入力データを取込むように 本権領は視罪目的でデータの入力を普通療養され なし、松人に襲われることなく、劇時気が芳を伝達し見 た場合に入力テータを顕似的に処理することにより、 かけ上のデータ格塊を行わしむる方式を提供する。 観察を最少勝に会止めるための不本意なデータ入力 次に図れ思づき経緯に説明する。 の旅別方式に関する。従来の個人説別方式は弦飛順 第1日は本名別の一貫指例を示すプロックダイヤグラ 所が公共権力ある場所で不断無名数の監視をお明報 ムである。1はダータ入力集末装置、2は計算センター しているため、影闘筋止の方地としては健難者が入

神間959- 36868(2)

ータ入り場、3はゲータ入り均水保軽として価格値 場形を行うためつマイフロプロセッチ、4は他外学規 サブータ原料を発示するための表示は、1は恋魔性、 5は今代得用を協力するためのプリッター、9は建筑 来映版と対異機システム間でデータの基準係を行うた めのデーノ海支集隊、1953資産の900 で2000年 12000年 カ南米保証を当保留等を介して製御でプターフェース である。

物1期においてナータ入力場をから複数の前からなる規念された関本部制度等(例へは354とする)をナンチーまたは複数メードで入力し思いて複数の作からなる主婦維持等(例へは4569とする)を入力するとマイクレップ・マップラをかして表示をよれ関連記号のかが料2個(の)のものように556と表示まる。実施を1980とロール・1980とロ

が表示され副籍証券号の入力が自分の意志扱りに入力

議別書号、集場版書号、期場版書号等が計畫出ジステ A 2 へ進南される。計算器システュ2 は、前差指示 別書号、結乱等版書号及び能設開経証書号をなっ 5 K一時犯罪し、加興等版場号のみを前述デーテ入力 場外需要K高速し、加剰未実施の実活がも代と録され た即等版書号を入力した時は出り別の代示すこうだ。 の部K内力し大者号・総代別数ジステムが必能して単 の部K内力し大者号・総代別数ジステムが必能して単

満して栄充器等を要求し、低家の開略証券号を入力し 大時は開襟に出2四(0)に示すように表示し、餘格末後 嵌の所有者に紋明暗嵌掛号の底閣を求める。 被消束装 親の所有着は第2節(c)(D)に示すようれる態と。然の意 号が押しい背号であればデータ入力怠4化・微能=の 入力をして、複雑、信号をマイクロブロセンサラ、デ ータ送受信器の及び過程インターフェース切を介して 計算機システムIへ返出する。統計算扱システム側は向 より域を基準。 紀湖本教別群号を元代忠康既書号をテニックし合介に 英づきデータの処理を行う。関も混合者号が登録心警 号と一致していれば正規のデータ処理を行い、前限デ ヘク入力増末状数1のプリンター制きに通信回除る。 歯様インターフェース tG、データ送気報 9、マイタの プロセッサSセ介して健康容益請求をプリントフクト ナる。一方現合者号のうち副略在委号が一致しない場 台は例へば、 558 の場合は数単処理を行い結果を附記 内様の方法でプリントアクトする。との場合置禁処理 応答の給表と張似処理活物の結果を削心強素装置の使 用者が区別することはできをいようれしてあるので母

差による製品処理を行なった場合でも紹入にている欠付かれるととはない。 関、三増在の号が一家しない場合は在水園の製品製造システムがデーメ組織を受けないため配用来製造の原有者は正規配着のもの入りによれ気付く。しかし間間直接号が一製しない場合は上述のように、構設制度システムは収敛が一きを出力するため、所容音は入力した故園母能者号を複雑する必めめる。

また、用意報券のの人力加上して、販売タードを 関用することにより追求使用の場のの人力・1、を収え すとしるに関連等いの液外を不満とまることは容易に 考えられる。 以上野間に限別したように他恋データ人力源来ぬ。 の所有値は、他人から脅迫物更され版を他のを入力す。 も時、影都者に見かけられずに、本人の意容に進づい、 たデータル間を利用値のスティの形では、ボール・メーカ まる。一方計算はスティの形には、ボール・メーカ

第末義職 からの顕似テータ構造自会のデータ内容が強

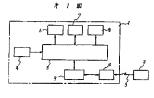
るので、これちのデータに基づき財産体質の行動がと

-326-

れ、従来を最少版に完定めるとともには痛を経療所有 前の音の信波をかわすことができるため今後34年施 原大するこの他のデーを処理分野に設ける解釈に対し て大きな効果が前件できるものである。 4、到面の簡単を設明 歌 1 調は本発明の一実鑑例を示すブェッチメイッチ ラ人。 第 2 個((同は既会参考の表示の一実後別。(日間は無 能能引号の人力等と対抗がファムからの返避的とを 比較表に比一度指例。 1、データ人力を表状態 2、計算はファム 5、減に関係 4、データ人力能 5 マイクロ ブーセフマ 4、状況形 2 記憶度 8、ブリンチー 5、データ及気能 8、ブリンチー 5、データ及気能 8、ブリンチー 5、データ及気能

1958FE 59- 36860(3)

特許的順人 日本通過工業改革会社 代表参 山 田 本 (7)



1 2 图

- 854---
- в 538---
- c 354 354 0 538 598

-327-